

2021年2月17日

輸送動向について（2021年1月分）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス第3波到来による需要低迷、及び北日本・日本海側を中心とした記録的な寒波に伴う津軽線等の不通により、全ての品目で前年を下回った。

食料工業品は、北海道・新潟地区を発着とする清涼飲料水や菓子類、及び東北発のビール類が大幅減となった。農産品・青果物は、外食産業向けの販売不振もあり、北海道から本州向けの玉葱・馬鈴薯・民間米等が大きく減送した。また、化学工業品・化学薬品は、製紙用・ペットボトル用の樹脂等が低調に推移しているほか、紙パルプは販売不振による生産調整の継続により前年を下回った。結果、コンテナ全体では前年比85.7%となった。

車扱は、外出自粛によりガソリン需要が低迷する一方、気温の低下（東北太平洋側：前年 $\Delta 2.8^{\circ}\text{C}$ ）に伴い灯油が堅調に推移し、前年を上回った。車扱全体では前年比100.3%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比90.7%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,357	1,584	85.7%	15,523	17,239	90.0%
車 扱	841	838	100.3%	6,640	7,200	92.2%
合 計	2,198	2,422	90.7%	22,163	24,439	90.7%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	108	147	-39	73.2%
	化学工業品	122	141	-19	86.6%
	化学薬品	101	115	-14	87.5%
	食料工業品	179	223	-44	80.0%
	紙・パルプ	178	198	-20	89.9%
	他工業品	109	120	-11	90.4%
	積合せ貨物	206	217	-11	95.1%
	自動車部品	62	74	-12	84.1%
	家電・情報機器	24	28	-4	85.8%
	エコ関連物資	42	52	-10	79.9%
	その他	227	268	-41	84.7%
	コンテナ計	1,357	1,584	-227	85.7%
車 扱	石油	580	569	11	102.0%
	セメント・石灰石	136	130	6	104.6%
	車 両	86	82	4	104.6%
	その他	39	57	-18	68.2%
	車 扱 計	841	838	3	100.3%
合 計		2,198	2,422	-224	90.7%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)